Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

令和7年12月1日 海事局総務課国際企画調整室

日本が国際海事機関 (IMO) 理事国に当選しました

令和7年11月24日から12月3日まで国際海事機関(IMO)第34回総会が開催されています。初日の24日(月)には、我が国を代表して酒井国土交通副大臣が一般演説を行い、また28日(金)に実施された理事国選挙では日本が理事国に当選を果たしました。

1. IMO 第 34 回総会の概要

IMO 総会は2年に一度開催され、今次総会は11月24日から12月3日までの予定で開催されています。総会では、各国代表の一般演説、次期理事国の選挙、予算案の審議等が行われています。

総会初日の11月24日(月)には、酒井庸行国土交通副大臣が我が国を代表して一般 演説を行い(演説の様子は別紙1参照)、船舶からの温室効果ガスを削減するための国 際的な環境ルールの策定や、船舶・海上交通の安全確保への取り組みをはじめとした、 海事分野における日本のリーダーシップとIMOへの貢献を広くアピールしました。

2. 理事国選挙

11月28日(金)に実施された理事国選挙の結果、カテゴリーA(主要海運国)において、我が国は当選を果たし、引き続き2026年から2027年までの2年間理事国を務めることとなりました。

なお、今次総会でのカテゴリーA 理事国選挙の当選国は以下のとおりです。

【当選】日本、中国、ギリシャ、イタリア、リベリア、ノルウェー、パナマ、韓国、英国、 米国

【落選】ロシア

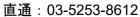
3. その他

総会期間中に、酒井副大臣は IMO のドミンゲス事務局長、英国のマザー運輸省閣外大臣、ノルウェーのネス漁業・海洋政策大臣との会談を実施しました(別紙2参照)。

【問い合わせ先】

海事局総務課国際企画調整室 岩城、中島

代表: 03-5253-8111 (内線 43-221、45-623)





【酒井国土交通副大臣による一般演説の様子】



演説を行う酒井副大臣



議場の風景

【IMO 事務局長との会談】

酒井副大臣は、IMOのアルセニオ・ドミンゲス事務局長との間で、我が国のIMOの活動への協力などについて意見交換を行いました。その中で我が国としては知見、経験及び人材を活用して、引き続きIMOの活動に積極的に貢献することを表明しました。



酒井副大臣と IMO 事務局長



IMO 事務局長との会談の様子

【英国及びノルウェーとの会談】

英国のマザー運輸省閣外大臣及びノルウェーのネス漁業・海洋政策大臣との間で、IMO や海事分野における協力等について意見交換を行いました。



英国運輸省閣外大臣と酒井副大臣



ノルウェー漁業・海洋政策大臣と酒井副大臣